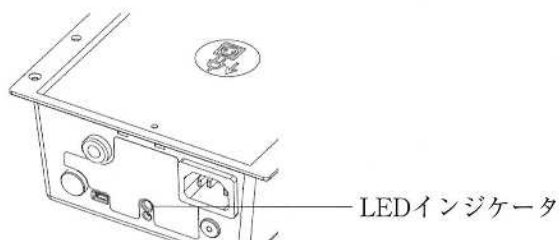


## トラブルシューティング

状 態	原 因	対 処 方 法
前後左右に動かしたときに金属音が生じる	点眼液等が付着し、クロススライドのバーが錆びている	少量のオイル（CRC-556 等）をバーに塗布し、柔らかい布で拭き取って下さい。  少量のオイルを塗布  乾いた布で拭き取る
ジョイスティックを回したとき、上方向の動きが重い	クロススライドの重量補正が適切でない	P.14「付属品の重さ調節」を参考に調整して下さい。
イルミネーションデバイス、マイクロスコープアームの動きが重い	固定ネジがロックされている	ロックを解除して下さい。  固定ツマミのロックを解除
	グリス切れ 支柱の錆び	緊急の場合、支柱の注油（CRC-556等）し、最寄りの営業所にご連絡下さい。  オイルを注油
プリセットレンズの動きが重い	点眼液等によってガイドプレート（溝）が汚れている	溝を歯ブラシ等で水を流しながらクリーニングする。  溝を歯ブラシでクリーニング
チンレストに顎を乗せると下がってしまう	チンレスト高さ調整ツマミ機構部のグリス切れ	指定のグリスがありますので最寄りの営業所にお問い合わせ下さい。

状 態	原 因	対 処 方 法
スリット光が中心からズレている	センタリングノブが緩んでいる	センタリングノブを止まるまで閉め込んで下さい。
スリット幅調節つまみの動きが軽すぎる、もしくは重すぎる	スリット幅調節つまみの調節が適切でない	<p>右のスリット幅調節つまみ中央に、調整用ネジがあります。六角レンチドライバーでネジを回して調整して下さい。</p>  <p>スリット幅設定つまみの調節</p>
スリットの幅が検査中に狭くなる		
スリットの幅が任意の位置で止まらない		
前後左右の動き(粗動)が重い	クロススライド下部にゴミが付着している	<p>マイクロスコープアームを持ち、スリットランプ全体を少々浮かせて、クロススライド下部とグライディングプレートを柔らかい布でクリーニングして下さい。無水アルコールを布にしみ込ませると効果的です。(注意：消毒用アルコールは水分が多いので使用しないで下さい。錆の原因になります。)</p> <p>クリーニング後はグライディングプレートにシリコンオイルを塗布すると、動きが良くなります。</p>  <p>グライディングプレートのクリーニング</p>  <p>少量のオイルを塗布</p>
	グライディングプレートに傷がある	

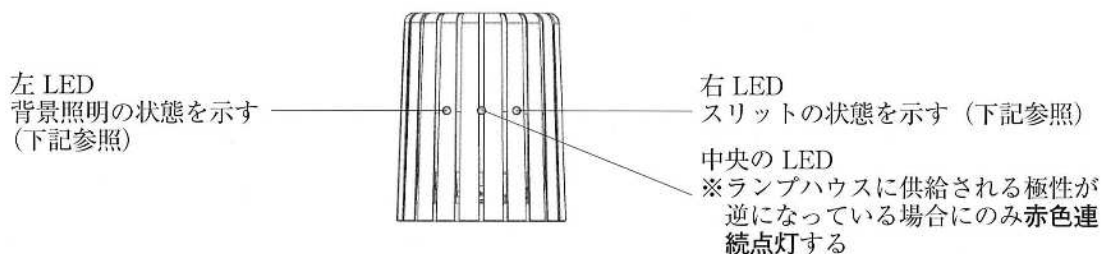
■ 不具合を知らせる為に電源裏のLEDインジケータが赤色点灯します。



インジケータ点灯パターン	原因	対処方法
<p>連続点灯</p>	コントローラが認識されていない	コントローラのケーブルの接続を確認、再接続をする
<p>2回点灯の繰り返し</p>	バックグラウンド照明に何らかの異常がある	バックグラウンド照明とランプハウスの接続を確認、再接続をする
<p>3回点灯の繰り返し</p>	コントローラの自動キャリブレーションが完了していない	コントローラの接続を確認、再接続をする
<p>4回点灯の繰り返し</p>	一定しない不具合が発生している	コントローラ及びバックグラウンド照明の接続を確認、再接続をする
<p>5回点灯の繰り返し</p>	ソフト上の不具合が発生している	サービスコール

解決できない場合は最寄りの㈱JFCセールスプラン営業部もしくは弊社テクノクラートまでお電話下さい。

■ 不具合を知らせる為にランプハウスに有る3つのLEDインジケータが赤色点灯します。



LED:	ランプハウスインジケータ点灯パターン	原因	対処方法
左 右	<p>連続点灯</p>	コントローラが認識されていない	コントローラのケーブルの接続を確認、再接続をする
左 右	<p>間欠点灯</p>	LEDの温度が上昇し過ぎている	一度電源をOFFにし、少し時間をおいて再びONにする
左 右	<p>2回点灯の繰り返し</p>	背景照明と電源の接続状態が悪い スリット光と電源の接続状態が悪い	各ケーブルの接続を確認、再接続をする
左 右	<p>3回点灯の繰り返し</p>	供給される電圧に不具合がある	サービスコール
左 右	<p>4回点灯の繰り返し</p>	一定しない不具合が発生した	サービスコール
左 右	<p>5回点灯の繰り返し</p>	ソフト上の不具合が発生した	サービスコール

解決できない場合は最寄りの㈱JFCセールスプラン営業部もしくは弊社テクノクラートまでお電話下さい。